

1 学校の概要

- ・ 411・奈良市立辰市小学校
- ・ 〒630-8453 奈良市西九条町1丁目7番地の1
- ・ Tel 0742-61-7069 Fax 0742-64-2604
- ・ <http://www.naracity.ed.jp/tatsuichi-e/>
- ・ 校長名 水上 智裕 ・ 教頭名 福西 弘樹
- ・ 教職員数 30名
- ・ 創立年及び創立記念日 1873年 5月28日
- ・ 案内 奈交バス 西九条下車北へ徒歩5分

2 学校の沿革

- 明6年 西九条西福院を借り、21小区小学校として設立
- 明23年 辰市尋常小学校と改称
- 明36年 新築落成記念祝賀会（校舎改築工事落成）5月28日を創立記念日とする
- 昭16年 国民学校令により辰市国民学校と改称
- 昭22年 辰市村立辰市小学校と改称
- 昭24年 組合立都南中学校ができ小学校と分離
- 昭30年 奈良市に合併 奈良市立辰市小学校と改称
- 昭37年 プール竣工式
- 昭40年 台風24号により岩井川決壊 校舎床上浸水
- 昭47年 新校舎の落成式（本館3階建1棟）
- 昭48年 体育館兼講堂竣工 創立100周年記念式典举行
- 昭49年 プール竣工
- 昭51年 鉄筋3階建校舎増築（家庭科室・普通教室4）
- 昭54年 鉄筋3階建校舎増築（特別教室2・普通教室5）
- 昭58年 研究学校研究発表会開催
- 昭59年 体育館増築並体育倉庫 更衣室 便所完成
創立110周年記念式典
- 平3年 文部省・県・市指定研究学校を受ける
- 平4年 研究発表（文書）－障がい児教育
- 平5年 創立120周年記念事業実施（式典・講演会）
- 平7年 文部省・県指定研究学校を受ける
- 平8年 研究発表（文書）－同和教育
- 平15年 創立130周年記念式典举行
- 平25年 校舎一部耐震工事
140周年記念事業実施
- 平27年 奈良県メディア教育研究大会発表

3 学級数・児童生徒数

学年	学級数	児童生徒数		
		男	女	計
1	2	16	22	38
2	2	21	20	41
3	2	16	22	38
4	2	23	18	41
5	2	18	20	38
6	2	13	22	35
特別支援学級	6	18	12	30
計	18	125	136	261

4 教育方針

<p>教育目標</p> <p>人間尊重を基盤とした 生きる力の育成</p>
<p>目指す子ども像</p> <p>社会に出て、たくましく生きる子どもの育成 ～ 自分に自信を持ち、自分の思いが語れる子～</p>
<p>目指す学校像</p> <p>子ども、保護者、地域、職員にとって魅力ある学校</p>
<p>指導の重点</p> <ul style="list-style-type: none"> ○人権尊重を基本とした学級、学年、学校づくり ○基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着 ○自分の思いを表現できる力の育成 ○自尊感情を高める取組

5 研究主題及び研究概要

- ・研究主題 基礎学力の定着 ～学び続ける意欲や手法を得るために～
 - 基礎的・基本的な知識・技能
 - 関係性やきまりを見つけ、筋道を立てて考えたり表現したりする能力
 - 学習する楽しさに気づき、学んだことを生活や学習に生かそうとする態度
- ・研究年度 2年度
- ・本年度の努力点
 - 第Ⅰ期 臨時休校期間
 - ・学ぶ意欲を起こさせる家庭学習の課題
 - ・家庭学習のやり方（ルール）
 - 第Ⅱ期 学校再開
 - ・自主的に取り組む朝の学習
 - ・学習規律の立て直し
 - 第Ⅲ期 学校と家庭の学びをつなぐ
 - ・授業→家庭→授業

6 学校の特色ある教育

○チームドラゴン（地域ボランティアの方々）の活動

- ・登下校の見守り活動
- ・1年生の下校指導
- ・校区探検やたんぼ見学等の付き添い
- ・花壇・プランターの植栽活動
- ・家庭科授業の補助
- ・季節毎の飾りの展示



○お話ドラゴン（PTA）の活動

- ・毎週水曜日、朝8時30分から読み聞かせを行う
- ・本の充実を目指す



○「なかまの日」の活動

- ・月に一回、11日前後に行っている。「自尊心を高めなかまのことを良く知る」ことから自分もなかまも大切な存在であることを再確認する活動

○学習発表会（辰市学びの会）

- ・11月に行う学習発表会は、保護者や地域の方を招待する。そして、発表したことが、大きな自信になるようにする。



○凡事徹底運動

- ・やって当たり前、できて当たり前の活動を徹底させる。（チャイム着席、あいさつ、正しい廊下歩行等）

7 辰市小学校キャリア教育

○目標

- ・責任感を持って、自己の役割を果たす子どもの育成
- ・目標や希望に向かって、自ら努力する子どもの育成

・集団で協力し助け合う力をもつ子どもの育成

○具体的取組

キャリア教育実践例研修、全体計画からみる年間指導計画に基づいた実践、

キャリア教育アンケートの実施（5月、2月）、キャリア教育の視点を入れた授業の公開（1本）